



おらんちラウンジ
MIYAGI

News Letter

宮城県オンライン居場所「おらんちラウンジ」の2024年度のご報告です。

2024年度登録者20名、対面の居場所へ移行した方は4名でした。ひきこもり状態調査では、開始時と終了時の変化では73%がひきこもり状態数値が低くなっていました。たとえ対面の居場所への移行という大きな変化がなくても、コミュニケーションに変化がみられる方が多く、メンバーさんにとって安心感や自信に繋がっていると考えられます。



おらんちラウンジ小野

NEW

2024年度のおらんちラウンジ ご報告

1. 問合せ

| | | |
|--------|-----|----------------|
| 新規問合せ数 | 27件 | 本人11、支援者13、家族3 |
| 新規面談数 | 13件 | 本人10、家族3 |
| 新規登録実数 | 11件 | |



2. 登録者状況（20名 昨年度からの継続者9名を含む）

| | |
|--------------|--|
| 性別 | 男性11人、女性9人 |
| 年代 | 10代7人、20代9人、30代4人、40代以降0人 |
| 情報源 | 民間機関9、行政機関5、ネット3、チラシ2、学校1 |
| 開始時の支援機関登録状況 | 民間機関9、行政機関5、なし5人、学校1 ★支援を利用していない、または個別相談だけの方が多い |
| 対面の居場所への移行 | 4人（自立支援相談窓口1、ひきこもり居場所2、B型1） |

3. 開催実績

| | | |
|-------------|------|-------------------------|
| 開催日数 | 41日 | 毎週月曜日11時-15時、最終週17時-20時 |
| 交流・学習支援利用者数 | 実15人 | 234回実施、延べ274人 |
| 個別面談 | 36件 | |
| 支援機関との連携件数 | 104件 | 登録者15名に対する連携 |

本人「参加して良かったこと等」

- ・カレンダーを意識するようになりました。
- ・最初は緊張しましたが、スタッフの方と話しているうちに、話の内容に返事ができるようになってきたこと。
- ・現在はあまり外での交流がないため、週に一度でも誰かに自分のことを伝えられるのは良い気分転換になっています。
- ・何とかなるかもって思えるようになりました。
- ・自分の気持ちを家族以外に話せたことです。

対面の支援者「協働支援の声」

- ・おらんちラウンジは顔の見える支援機関。
- ・本人と途絶えていた対面支援の関係性を戻すことができた。
- ・本人の疎通性がよくなり、対面支援もしやすくなった。
- ・支援者も孤独になりがちなひきこもり支援の中で、電話共有やラウンジ内での本人をまじえたケア会議等、協働連携支援は大変心強かった。

まとめ

おらんちラウンジの最大の特色は、ひきこもり当事者の方が自らの意思で直接つながりやすい環境であり、かつ、面談を経て個人情報を登録した方のみが利用できる仕組みにより、支援機関との関わりがこれまで全くなかった方でも安心して参加できる点にあります。また、オンラインでの交流にとどまらず、対面支援への移行を見据えて個別支援を実施しており、対面型の支援機関との連携・協働を通じた支援体制を構築している点も、大きな特徴の一つです。

一方で、丁寧な個別対応を行っている分、対応できる人数には限りがあるという課題を抱えています。さらに、現在も多くの当事者に十分な情報が届いていないと考えられることから、今後も継続的に広報活動の強化に努めてまいります。

問合せ先

おらんちラウンジホームページの、申込フォームからお願いします。

ホームページ

【ホームページ
QRコード→】



連絡先

特定非営利活動法人Switch

担当：小野・今野

☎022-762-5851

✉info@npo-switch.org